

北三笠町 「町内会イベント『水遊びと焼きそば』

事業の紹介

北三笠町の町内会加入世帯数は124世帯（R6.10月時点）である。R5年度には隣接地で住宅造成が行われ、新たに33世帯が加入した。加入世帯は子育て世代を中心に市外からの転入が多く、新しい土地での生活に不安を抱える方も少なくない。

こうした背景を踏まえ、R6年度から町内会の発案により、子育て世代を中心とした町内コミュニケーションの促進を目的にイベントを実施している。本イベントは今回で3回目の開催となる。



■ 企画の特徴

本町内会では「予算5万円以内で、住民から提案のあったイベントを実施する」企画を行っており、本イベントもその住民提案をきっかけに始まった。

■ 当日の様子・成果

当日は天候にも恵まれ、大人・子どもを含め約50名が参加した。水遊びや焼きそばの提供を通じて、子育て世代を中心に自然な交流が生まれ、住民同士のつながりを深める機会となっていた。

役員の声

仕事の都合で町内会イベントに毎回参加できるわけではないが、他の役員の協力もあり、無理なく町内会活動に関わっている。



参加者の声

市外から転入してきたため、近くに身内もおらず不安を感じていた。しかし、町内会でこうしたイベントがあり、同世代の方とも交流できてとてもありがたい。



木戸町会長の声

プールで楽しむ子どもたちの歓声と、焼きそばを焼く香りに包まれ、会場は終始たくさんの笑顔であふれていました。この取り組みにより、町内会の絆がより一層深まったと強く感じています。当町内会では、この行事に限らず、町内清掃に合わせたバザーの開催や、消防署と連携した防災訓練も実施しています。また、グループLINEを活用した連絡や、新しい活動提案をGoogleフォームで受け付けるなど、町内会活動の活性化に努めています。今後も、子どもたちが安心して笑顔で暮らせる、活気ある町内会づくりに取り組んでいきたいと考えています。

